

# 禎瑞地区名所めぐりウォーキングマップ



スタート!

① 禎瑞公民館

約6分 ↓ 0.4km

② 荒神社

約9分 ↓ 0.6km

③ 蛭子神社

約14分 ↓ 0.9km

④ 南蛮樋

約2分 ↓ 0.1km

⑤ 難波児童遊園

約14分 ↓ 0.9km

⑥ 龍神社

約23分 ↓ 1.5km

⑦ 下組集会所

約6分 ↓ 0.4km

⑧ JA西条禎瑞支所

約2分 ↓ 0.1km

⑨ 西条消防署禎瑞分団

約9分 ↓ 0.6km

⑩ 禎瑞小学校

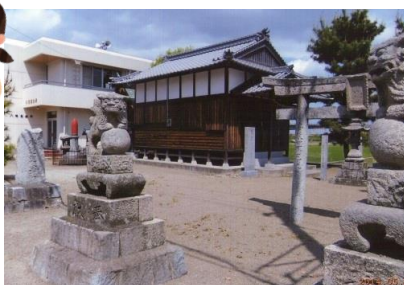
約1分 ↓ 0.1km

▼ 禎瑞公民館

ゴール!

☆ 歩行時間：約1時間26分  
 ☆ 歩行距離：約5.6km  
 ☆ エネルギー消費量：約315kcal  
 体重60kgの人のやや早い歩行速度の場合

② 荒神社



荒神社は中山川の流れの当てに、堤防の安全を祈って勧請されました。祭神は素戔鳴命（すさのおのみこと）、昔から台所や火の神として有名です。この境内に、明治37年～38年に、連合艦隊の旗艦として活躍した戦艦「三笠」の砲弾が、郷土出身の鈴木秀次海軍大佐によって奉納されています。

③ 蛭子神社



蛭子神社は、昭和32年、地元高丸の有志によって西宮神社（兵庫県）から勧請され、これまで自治会の手によって守られてきました。石造りの社はもと禎瑞小学校の奉安殿であったもので、扉の「菊の御紋章」は最近の改修で取り替えられ、別の所に飾られています。4月下旬～5月上旬には、芝桜が咲き、とても綺麗です。

④ 南蛮樋



水を潮の干満にあわせて、1日に2回排出する役目の樋門です。干拓完成の折、当時としては珍しい最新の技術、轆轤（ろくろ）仕掛けの開閉装置を用いたことから、この樋門を南蛮樋と呼ぶようになりました。このあたりの地名「難波」もこれによるものです。

⑤ 難波児童遊園



昭和55年頃、古い南蛮樋がその用途を終えたため、湾曲した堤防の外側を埋めて平地を造る工事が行われました。難波地区の自治会では、この広場にクローカー場を作り、藤の木を植え、交流の場としました。藤の花は4月下旬～5月上旬が見ごろです。

⑥ 龍神社



禎瑞新田の北端、鬼門を守る位置に龍神社が鎮座しています。主祭神は大綿津美神（おおわだつみのかみ）で大海を司っています。神社は乙女川に浮かぶように造られており、周りの高い松の木と合わせて美しい絵のようになっています。ここから仰ぐ冬の石鎚山も見事です。

※ トイレ利用

① 禎瑞公民館 ・ ⑤ 難波児童遊園  
にあり。



# 7 禎瑞地区名所めぐりウォーキングマップ

